

国道5号ニセコ除雪ステーションを有効活用した 「サイクル拠点」を今年も実施します！

～道の駅駐車場の混雑緩和も期待！～

小樽開発建設部と羊蹄ニセコ自転車走行協議会（通称YNCA）が協働し「国道5号ニセコ除雪ステーション」をサイクリスト専用駐車場（発着拠点）として有効活用する取組を実施します。また、路面表示（矢羽根）も引き続き設置し、サイクル走行環境の改善も進めます。

羊蹄ニセコ地域は、近年、大勢のサイクリストが訪れており、ニセコ町の道の駅を拠点としてサイクリングを楽しむ人も多し、道の駅自体を目的とした利用者も多いことから、駐車場の慢性的な飽和状態となるなど課題となっているところです。

そのため、令和元年9月に国土交通省道路局の社会実験として、道の駅の近隣にある国道5号ニセコ除雪ステーションを「サイクル拠点」として活用する取組を実施し、サイクリストの受入施設確保や道の駅の負担軽減等の課題解決の可能性について調査を実施したところです。

今年度は開放期間を拡大し、サイクリストのニーズ把握、有効性などを引き続き検証します。

なお、本取組は「北海道のサイクルツーリズム推進方針」に則り、ルート協議会として活動している羊蹄ニセコ自転車走行協議会（通称YNCA）と連携・協働し進めていきます。

また、サイクリストの走行環境の改善を目的とした路面表示（矢羽根）の設置も継続して実施していきます。今後も有効性を検証し、設置箇所の検討を進めていきます。

記

- （1）開放期間 6月26日（土）から10月3日（日）までのうち、土日祝日及び9月24日（金）
- （2）実施場所 国道5号 ニセコ町 ニセコ除雪ステーション（ニセコ町字元町）
- （3）実施内容 詳細は別紙を参照願います

※悪天候等により開放を中止する場合があります。

※新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の終了、外出自粛の段階的な緩和を受けて、サイクルツーリズム推進に取り組みます。

※小樽開発建設部では、第8期となる北海道総合開発計画にある「世界水準の観光地」を目指すサイクルツーリズム等の振興等に基づき、地域の取組を応援、支援しています。

ShiriBeshi
「世界の後志」を目指して

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部

特定道路事業対策官

小尾 稔

（電話番号 0134-23-5199）

道路計画課長

佐々木 博一

（電話番号 0134-23-5229）

ホームページアドレス <https://www.hkd.mlit.go.jp/ot/>



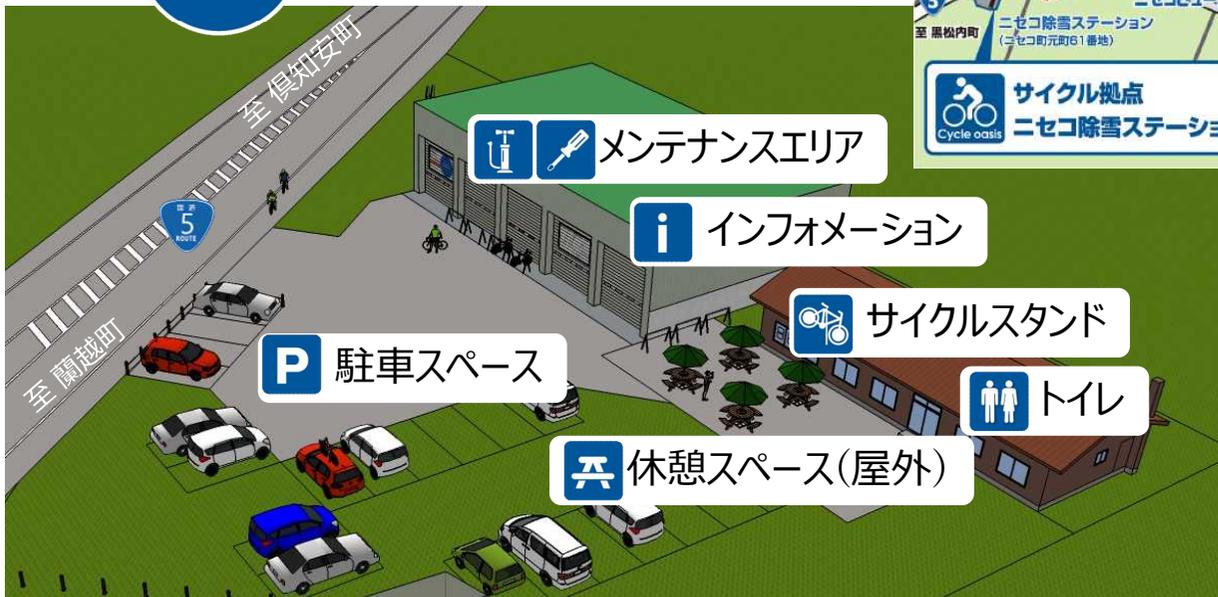
令和3年度「ニセコ羊蹄山エリアサイクルオアシス」オープン！

○令和元年度から実施している国道5号『ニセコ除雪ステーション』の夏場のサイクル拠点利用について、一部サービスメニューを見直し令和3年度も引き続き実施します。

令和3年度概要

- サービスメニュー：サイクリスト専用無料駐車場、無料休憩スペース（屋外）、インフォメーション、工具貸出、トイレ
- 実施期間：令和3年6月26日(土)～令和3年10月3日(日)のうち、土日祝日及び9月24日(金)（7時～17時）に実施
- 実施機関・団体：
 - ・北海道開発局 小樽開発建設部 倶知安開発事務所
 - ・羊蹄ニセコ自転車走行協議会(通称YNCA)
 構成員：倶知安町、ニセコ町、蘭越町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町等

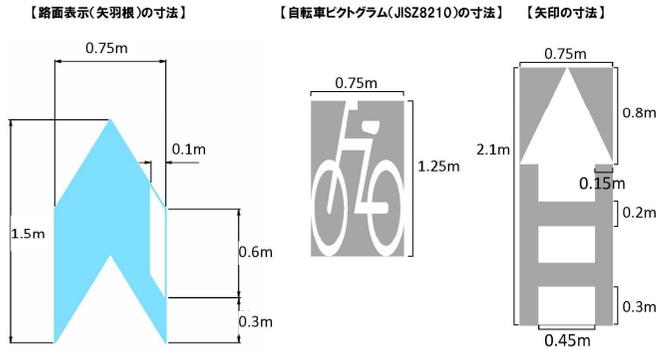
【過年度利用状況】



路面表示(矢羽根)の設置について

○サイクリストのための路面表示（矢羽根）を昨年度は国道5号に7箇所設置。今年度も継続し、国道5号に7箇所設置を進めていきます。

【路面表示(矢羽根)の寸法】 【自転車ピクトグラム(自転車)の寸法】 【矢印の寸法】



○路面表示(矢羽根)は、平成28年7月に改訂された『安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン』に準じた寸法を採用。

